

6. 本時のねらい

松井さんの言葉や行動に着目し、松井さんの男の子に対する優しい気持ちや人柄を読むことができる。

7. 本時の展開 (4 / 11時)

	主な学習活動	留意点	指導・援助
導入	前時のふり返しをする。	・前時の学習でわかったことを発表させる。	・掲示物、学習プリントをもとに思い出せるようにする
課題化	二場面を音読する。 ・あらすじを確認する。		【規準】 A 叙述をもとに、松井さんの男の子に対する優しい気持ちや人柄を夏みかんにも着目して読んでいる。 B 叙述をもとに、松井さんの男の子に対する優しい気持ちや人柄を読んでいる。
課題提示	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> ちょうをにがしてしまった場面の 松井さんの気持ちや人柄を読みとろう </div>	・挿絵を提示する。	C 松井さんの気持ちや人柄について考えようとしている。
課題追求	松井さんの気持ちや人柄がわかる ところに線を引く。 ・松井さんは車からでました。 * 「せっかくのえものがいなくなっていたら、 この子はどんなにがっかりするだろう。」 * 松井さんは、その夏みかんに白いぼうしをかぶせると、飛ばないように、石でつばをおさえました。 線を引いたところについて、自分の考えを書く。 読みとったことを交流する。 松井さんについて、わかったことをまとめる。 二場面を音読する。	・松井さんの言葉や行動に着目することを押さえる ・机間指導をする。 ・見つけた文(言葉)ごとに整理して板書する。 ・夏みかんについて前時の学習を思い出させ押さえる。 ・学習したことをふまえ、場面の様子がよく分かるように意識して読ませる。	【手だて】 本文の言葉を順に一緒に追うことで、松井さんのことがわかる場所に気づかせる。 ・わからない児童には、板書にかかれた言葉を参考に考えさせる。
評価	本時のふり返しをする。 ・自己評価をし、次時の確認をする。		